

平成 26 年 8 月 28 日



平成 26 年豪雨災害調査速報会のご案内

台風 12 号及び台風 11 号による大雨で、徳島県内では、海部川や那賀川などの河川が氾濫し、住宅や事業所等で多数の浸水被害が生じました。また、広島市では、局地的な豪雨により 8 月 20 日に大規模な土砂災害が発生し、多数の死者がでています。徳島大学では、災害直後から調査団を派遣し、被害の実態について調査しており、現時点での調査内容を速報としてまとめましたのでご報告します。

(報道概要)

- 行事名：平成 26 年豪雨災害調査速報会
- 日時：平成 26 年 9 月 4 日（木）13:30～16:30（開場 13:00）
- 会場：徳島大学工業会館メモリアルホール（常三島キャンパス内）
- 定員：150 名（入場無料）
- 主催：徳島大学環境防災研究センター
土木学会四国支部・水工学委員会水害対策小委員会合同四国水害調査団
- プログラム：

- 13：30 開会挨拶 環境防災研究センター長 村田 明広
- 13：40～13：55 「豪雨の特性と河川での増水状況におけるダムの運用」
田村 隆雄（大学院 STS 研究部）
- 13：55～14：10 「台風 11 号による那賀川流域の被害」
武藤 裕則（大学院 STS 研究部）
- 14：10～14：25 「台風 12 号による海部川、穴喰川流域の被害」
中野 晋（大学院 STS 研究部）
- 14：25～14：40 「河川構造物の被害状況」
武藤 裕則（大学院 STS 研究部）
- 14：40～14：55 「那賀町鷲敷地区での氾濫解析（速報）」
安藝 浩資（ニタコンサルタント株）
- 14：55～15：05 休憩
- 15：05～15：30 「台風 12 号、11 号による土砂災害」
西山 賢一（大学院 SAS 研究部）
蔣 景彩（大学院 STS 研究部）
- 15：30～15：45 「広島市内の土砂災害」
西山 賢一（大学院 SAS 研究部）
- 15：45～16：00 「事業所の被害状況と初動対応」
湯浅 恭史（環境防災研究センター）
- 16：00～16：30 質疑応答
- 16：30 閉会挨拶 副センター長 中野 晋

(※報告者と内容は一部変更する場合があります)

〔問い合わせ先〕 徳島大学環境防災研究センター 湯浅・金井
TEL：088-656-8965 FAX：088-656-8017 Email：office@rcmode.net